

(社) 日本労働安全衛生コンサルタント会神奈川支部の情報誌

Ang Con 通信

発行日：平成 21 年 2 月 1 日

発行元：

(社) 日本労働安全衛生コンサルタント会
神奈川支部〒231 横浜市中区寿町 1-4
-0026 労働プラザ 7 F

Tel/Fax 045-633-3618

E-mail: conkanashibu@ybb.ne.jp

<http://www.geocities.jp/conkanashibu/>

危険体感研修を終えて

(社) 日本労働安全衛生コンサルタント会神奈川支部ではコマツ教習所神奈川センターのご協力を得て、五回の『危険感受性向上教育』を実施しました。

実施日は、十二月四日(参加人数十三名)、十二月五日(参加人数十四名)、十二月十日(参加人数九名)、十二月十八日(参加人数六名)、一月十四日(参加人数十四名)で合計五十六名の参加を得ました。

今回の研修の特徴は、座学のみでの研修ではなく実際に危険要因及び有害要因を体感することにより、慣れや悪習慣に潜在する危険性及び有害性を直接感じて貰うことに重点を置いた研修であることでした。研修後のアンケートでは、疑似体験の内容については、よく理解できた四十一名、理解できた十五名、受講内容については五十六名全員が自社に水平展開したいという結果を得ましたので、今後安全衛生教育の有効な内容であることを講師全員が実感しました。

研修内容

- (1) 高所作業
 - ・ 移動・固定ハシゴで3点支持の体感(屋内実施)
- (2) 安全带
 - ・ 胴ベルト型一本吊り体感(締め部位：腹部、腰骨部)
 - ・ ハーネス型吊り体感
- (3) 玉掛け
 - ・ 挟まれ(竹割り)
 - ・ ワイヤー一本吊り
 - ・ ワイヤー切断(かませもの有無)
 - ・ ワイヤーより戻し
- (4) アーク溶接

- ・ 有害光線発生強度及び保護面の効果確認

- ・ 粉じん発生状況確認と防じんマスクの有効性確認

- ・ アース線の不良ケーブルサンプルの説明と回覧及び不適切なケーブル使用によるアース線被覆の発火体験

- (6) フォークリフト 死角、挟まれ

- ・ 運転席より後方を見た時の死角範囲

- ・ フォークリフトの内輪差による激突 見学体感

- ・ 固体とフォークリフトの間に挟まれ 見学体感

- (7) ユニーク車による荷役時の振れ止め及び安全作業領域
体験見学

(説明及びクレーン操作による荷振れ防止の見学)

事例③ 安全大会の安全講演講師を急遽派遣し喜ばれた事例です。

ある事業場から、神奈川支部事務局に問い合わせがあり、数日後に安全大会を開催するので、その時の安全講演の講師を紹介して欲しいとの依頼がありました。依頼内容は、数ヶ月前から会場を予約し、関係者に招待状を発送し等の準備万端整え当日を迎える予定が、安全大会の数日前に予定していた講師が急遽入院したため、安全大会の次第に穴が開くこととなり、急遽神奈川支部事務局に相談したとの事でした。神奈川支部事業部では、依頼主の業種を考慮し、講師候補の中から私が選任され、担当することになりました。講演が数日後ということでは準備が大変でしたが、講演終了後、「急な話にも拘らず引き受けて頂き有難うございました」と非常に感謝されました。